

# 自治会からのお知らせ

令和2年11月2日  
2020年度 第7号  
神和台自治会

専門部より

## ◎防災防犯部より(★11月21日(土)神和台北公園での防災訓練のお知らせ)

日本は古来より大地震を経験し、耐震性の高い伝統的な木造建築物が先人の知恵と技術を駆使して作り上げられ備えてきた歴史があります。いつ起こるかわからない災害は、地球規模の環境の変化とともに近年台風の巨大化、想定外の豪雨による河川の氾濫・土砂崩れ等による深刻な被害の実態を毎年実感させられていると思います。

神和台において災害への備えとして北公園に防災倉庫が建てられ、各種防災備品を保管しています。更には災害を想定した実践的な体験をすることが大切ではないでしょうか。『いざという備え』とは、日常からの防災意識と「使ってみた」という実体験の行動がのちに必ず活かされることと思います。

## ◎環境部より

★秋の大掃除にご参加いただき、ありがとうございました！

今年は新型コロナウイルスの影響で春の大掃除が出来なかったため、雑草がいつもよりとても多かったと思います。

住民の皆様のご協力により、見違えるようにスッキリ綺麗になりました！返却された道具も部員のみんなで消毒し、次回の出番まで倉庫に保管しておきました。

ただ、幾つか道具が戻っていないようなので、どこかに置き忘れていた方、間違って持って帰ってしまった方がいらっしゃいましたら、環境部までご返却下さい。よろしくお願いいたします。

### ★ペットの糞の処理について

以前、ペットの糞の処理については各飼い主の皆様にて持ち帰り処理して頂くようお願いしました。しかし残念ながらその後も、よその敷地内に犬の糞を放置された方がおられます。

ペットの糞、特に飼い犬の糞の処理については、『公共の場所で排泄した場合は飼い主が直ちにその場所から除去しなければならない』と、兵庫県の条例で決められています。他人の家の敷地であれば尚更のことです。

ペットの散歩の際は処理用の道具を持参し、他人の敷地での排泄をさせないよう気をつけて下さい。そして排泄後はすぐに持ち帰るよう、改めてお願いいたします。

### ★お子様のゴミ捨てお手伝いについて

朝になると、登校前のお子様ゴミ捨てのお手伝いをしている姿を見かけます。頑張ってる微笑ましい姿なのですが、たまに重い可燃ゴミを引きずるようにして運んだのか穴が空いてしまったまま置いたり、ゴミステーションの手前に置いてしまってカラスがすぐに集まって来ることがあるようです。

大事なお手伝いですが、カラスが集まってしまうと食べ散らかされて不衛生になり、周辺の住民もカラスに恐怖を感じます。

小さなお子様のお手伝いであれば、重く大きな可燃ゴミの日はやめて、軽いプラスチックや缶・ビン・ペットボトルの日にしていただき、そして必ず奥に詰めるようご指導願います。

## 街区統廃合問題アンケート結果と今後について

街区統廃合問題についてのアンケートに御協力頂きありがとうございました。役員会提案の特例措置に対し概ね支持を得られましたが、ご意見や代替案の検討も行い運営委員会に諮っていきたくと考えています。アンケート結果につきまして、神和台世帯の高齢化の特徴や一人暮らしの世帯・災害時に手助けを必要とされる世帯の現状分析を試みながら、神和台自治会の今後の課題などもまとめてみました。

ここに報告いたします。

(1) 提出者数 395 名 (提出率 54%)

(2) 街区統廃合問題について街区間の公平の観点から提案候補についての回答

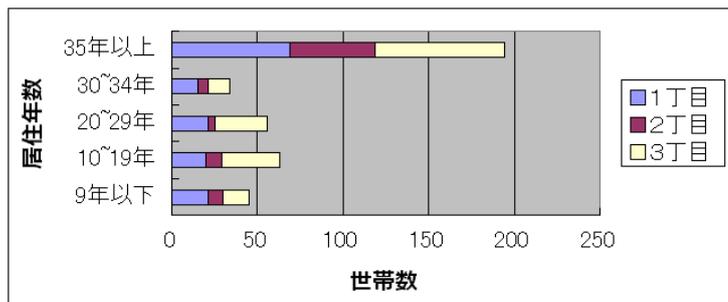
	支持	どちらとも いえない	反対
1丁目	111(28.1%)	29(7.3%)	3(0.76%)
2丁目	52(13.1%)	17(4.3%)	4(1.0%)
3丁目	117(29.6%)	40(10.1%)	3(0.76%)
全体	280(70.8%)	86(21.7%)	10(2.5%)

\* ㊦ 無回答者は集計に含まれていません。

・回答者の 70% が提案を支持していました。

・提案へのご意見も以下に記載しました。アンケート結果の裏面の紙面(7)の内容に提案候補への意見や代替案をあげています。

(3) 居住年数と世帯主の年齢層との関係



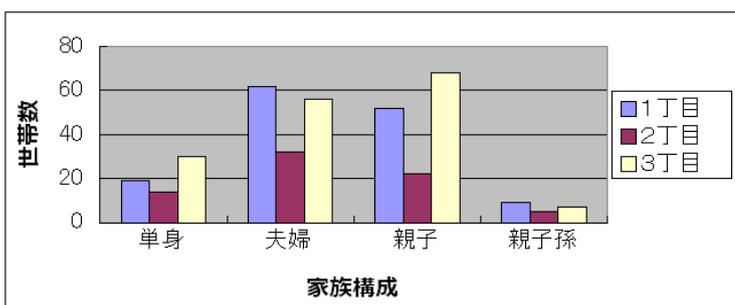
・居住年数が 35 年以上の世帯が 50% と過半数を占めていて、併せて世帯主の年齢が 75 歳以上の高齢者数とほぼ同数という相関関係にあることが分かる。

・年金受給年齢の 65 歳以上の高齢者の割合が全人口の 3 割を占める社会を超高齢社会といいますが、神和台においては 4 割に迫っています。(今回の分析データはあくまでもアンケート提出者の集計の結果であります)

・一方居住年数が 20 年未満かつ 20 歳代から 50 歳代の居住者の割合が 30% 近くを占めていることが分かりました。

・研究機関の発表によると、男女の就業率について 70 歳から 74 歳男性は 3 人に 1 人、女性は 5 人に 1 人以上が働いているという。就業理由は経済的とか生きがいとか健康の為とか色々あると思われそうですが、65 歳から 74 歳の前期高齢者の方は心身ともに健康である方が多数おられるということでしょうか。

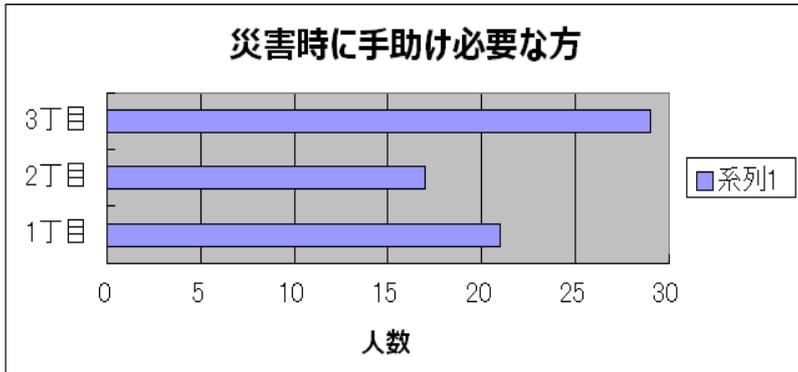
(4) 高齢者の一人暮らし(单身)世帯



・自治会費納入データから入居年数 35 年以上かつ女性が世帯主の概数が 70 数名を数え、神和台で約 10% 居住されていることになり、男性の単身世帯数を含めても今回のアンケートと変わらない結果となった。進む長寿化や高くなる生涯未婚率等にもよるこのような高齢者の独居の割合が増加する傾向は 2050 年まで続くといわれています。

・少子高齢社会での「一人暮らし」で社会問題とされる孤独死、認知症、詐欺被害、火災の危険などあるいは生きがいの低下が心配されている。一方で一人暮らしの高齢者への意識調査では「現状に満足している」からと一人暮らしの現状を肯定する方が多数を示す統計もあり、充実した自由な趣味人生を過ごされている方々が多いのかも知れません。

#### (5) 家族内で防災避難時に手助けが必要な方について



・(4)の家族構成の図を見て、親子世帯が結構多いように思えるのは、高齢の両親のお世話をするために親子が同居され、しかも身体的に手助けを必要とされているケースが多いと考えられる。

・65歳～84歳のいわゆる前期、中期高齢者夫婦のどちらかが手助けが必要であるとの回答が多かった。

・アンケート回答数に占める防災避難時に手助けを必要と答えられた割合は実に17%であった。

#### (6) 神和台自治会の課題

急速に進む神和台の超高齢化の10年先の自治会運営を見据えると、高齢化を理由に退会者の増加による街区統合問題がもっと顕在化することが懸念される。今後の課題として、自治会運営の見直し(活動内容の精選の再検討及びスリム化、組織つまり部の新設合併廃止等の再編、役員数減)の検討とか、高齢者への負担軽減策なども検討する時期が迫ってきているとの意見が多数寄せられています。

#### (7) 役員会提案への反対意見や代替案その他

1) 役員免除は該当街区だけでなく、全体として役員経験者の免除基準ルールを作ってほしい。

特に高齢者の方から要望が多かったのが、80歳から85歳以上は免除を希望する意見でした。

2) 地区長は街区委員と負担は変わらず、役員選出の場合のみ翌年免除とするのがよい。

3) 303街区では16戸ですが空家2戸、H21年度役員会で80歳以上の当番免除が決定された3戸で実質11戸です。このような街区も統廃合に考慮する必要がある。

4) 役員免除規定の悪例は絶対避けるべきで拡大し歯止めが利かなくなる。

5) 運営規定(3-4条)改訂、(街区内の世帯数)15⇒20に見直し、街区委員削減、2項の(地区について)2街区から5街区の構成の検討、専門部活動の見直しや統廃合など、役員減と各部員数の見直しをすべきである。(街区委員は専門部部会のいずれかに所属すること=会則9条は必要なことか?)

6) 119・120街区と123街区を統合する案はどうか一地理的に近く「堂山小公園」にする。

南公園西(62戸⇒51戸)、堂山小公園(45戸⇒56戸)一当該街区の同意が必要である。

7) 316北(4戸)+319街区(8戸で2戸は空家と長期不在)も特例措置対象として止む無しとの意見。

(8)全般にわたるご意見(を関係部毎に区分したものであります)

#### ●役員会

- ・一人暮らしの80歳代はすべて役務免除にしていきたい。
- ・高齢で病気入院し子供の世話になるとか、自治会の役目も果たせず来年退会を決断しています。
- ・自治会役員を若いうちに2回した。老人となり申請すれば役員免除してほしい。
- ・共働き世帯が多く若い世代にとっては、自治会役員にあたると大変負担になり手伝うことも面倒に思う。
- ・新しい会員名簿が完成していれば今回の問題も判断しやすいのに残念。
- ・高齢者の方から家の中のちょっとした困りごとを頼めるなど連絡しやすい制度があればいいのに。
- ・昔の神和台のようにスーパーがあれば助かるのに、お年寄りが荷物を持って歩く姿は気の毒です。
- ・今年は盆踊りの騒音もなくやっと静かにお盆を過ごせました。いつまでも近隣地域の住民が暑さの中エアコンをつけ雨戸を閉めても太鼓の地響きなど、体調を崩している者は耐え難いものでした。
- ・バス運行実現への願いの声が多く見受けられました。
- ・集会所に自転車置き場の建設を要望したい。また各公園に時計の設置を要望したい。

#### ●環境部

- ・生ゴミステーションに水道を取り付けてくださいとの要望が多い。
- ・ごみを捨てる場合、家の前に置くようにできないでせうか。(85歳以上の女性)
- ・高齢者世帯で困っていること(ゴミ出し、避難方法など)を電話で聞いてあげては如何でしょうか。
- ・犬の散歩時マナーと同時に人のマナーも悪い、猫の糞に悩まされている。何か良い方法はないか。
- ・神和台の生命線の橋は大丈夫ですか。
- ・春秋の大掃除では緑道に人を重点配置するとか業者に依頼することも考えてほしい。
- ・神和台の上坂歩道と道路ブロック間の狭い箇所からの雑草抜きは困難、除草剤が必要ではないか。

#### ●防災防犯部

- ・避難所は名谷小学校となっているが、別区となるが総合運動公園の体育館とか、神戸工専とか地理的にも検討の余地があるのではないか。小東山小学校も遠いです。
- ・防災に関して消火器の経年のものをまとめて業者と連携し点検、消火器回収、薬剤交換など自治会でやってほしい。
- ・公園の遊具の塗装がはがれていたり、小さい子供には少し危険なもの(滑り台)があると感じました。小さい子供様がいる世帯が増えてきているので、公園なども整備されるとより行きやすく遊びやすくなるのではないかと思います。
- ・道路違法駐車(毎週末、同じ場所)に迷惑している。見通し不良の迷惑駐車への対応をして欲しい。
- ・防災時小東山遊歩道を車道として移動できないものか。緊急時出入り口のポールの解除方法を周知する必要があるのではないか。
- ・避難時対応としてお互いの共助の制度を作ってもらいたい。

#### ●厚生部

- ・高齢になり古くからの住民との交流の場が欲しい。
- ・敬老お祝い金について、女性の方が年齢がばれるからと申し込みをしない人が多いように思います。
- ・文化活動(以前実施されていた文化祭の復活)支援、集会所にピクチャーレール設置を要望します。

#### ●広報部

- ・「しんわだい」作成はとても負担でした。